

第 6 回 知 多 市 教 育 委 員 会 定 例 会 会 議 録

平 成 2 7 年 6 月 1 2 日

知 多 市 教 育 委 員 会

第 6 回 知 多 市 教 育 委 員 会 定 例 会 会 議 録

招 集 年 月 日	平成 2 7 年 6 月 1 2 日		
招 集 場 所	知多市役所 2 階教育委員会室		
開 会	午前 9 時 3 0 分		
閉 会	午前 1 0 時 5 0 分		
出 席 委 員	委員長	岩見田	健
	委員長職務代理者	平 松	鋼 一
		石 井	文 廣
		深 谷	尚 義
		竹 内	聰 一
	教育長	小 宮	克 裕
出席した職員	教育部長	松 井	禎 司
	生涯学習課長	柴 山	利 之
	生涯スポーツ課長	堀之内	康
	子ども若者支援課長	松 井	みゆき
	学校教育課長	勝 崎	当 仁
	指導主事	澤 田	広 彰
		阿 部	剛 士
	事務局学校教育課	森	真 哉
		木 村	圭 吾
傍 聴 者	なし		
議 題	議案第 2 4 号 平成 2 7 年度知多市立東部中学校教務主任等の任命について（協議）		
そ の 他	(1) 社会教育委員の委嘱について（報告） (2) 平成 2 7 年度中学生海外派遣事業派遣者の選考結果について（報告） (3) 平成 2 7 年度社会体験型教員研修派遣者の選考結果について（報告） (4) 平成 2 7 年度学校評議員について（報告） (5) 平成 2 7 年度知多市立学校給食センター運営委員会委員について（報告） (6) 平成 2 6 年度知多市教育委員会活動の点検及び評価について（報告） (7) 平成 2 7 年 5 月準要保護者等の認定状況について（報告） (8) 教育委員会後援事業について（報告）		

- 1 開 会 出席委員 6 人
第 6 回知多市教育委員会定例会を開会する。
- 2 前回会議録の承認について 第 5 回定例会会議録は、委員全員の賛成により承認された。
署名委員 石井委員、深谷委員
第 6 回定例会会議録署名委員の指名
深谷委員、竹内委員
- 3 委員長報告 前回定例会以降の内容を別紙委員長報告により説明した。
- 4 教育長報告 前回定例会以降の内容を別紙教育長報告により説明した。
- 5 議 題
(1) 議案第 2 4 号 平成 2 7 年度知多市立東部中学校教務主任等の任命について（協議）

(説明) 阿部指導主事

6 月 1 日付けで、知多市立東部中学校教務主任富田高生教諭が、東浦町立森岡小学校に異動となったため、知多市立学校管理規則第 1 8 条第 1 項の規定により、知多市立東部中学校の教務主任及び校務主任を任命するものです。

学校管理規則第 1 8 条第 1 項の規定により、東部中学校教務主任に岩月浩子を、同じく、東部中学校校務主任に神山雄樹を任命するもので、発令日は、平成 2 7 年 6 月 1 日です。

(質疑・意見)

小宮教育長

森岡小学校の教頭先生の退職により、富田教諭が、教頭試験に合格していましたので、異動することになりました。

(採決) 全員賛成、原案承認

6 その他

- (1) 社会教育委員の委嘱について（報告）

(説明) 柴山生涯学習課長

社会教育委員の異動が 1 名ありましたので、報告するものです。

スポーツ推進委員会選出の竹内誓人委員が、平成 2 7 年 4 月末日をもって、都合により辞任され、後任委員として、スポーツ推進委員会の推薦を受けて林淑美氏を、5 月 1 日付けで社会教育委員として委嘱しましたので報告します。

林淑美氏の任期は、知多市社会教育委員設置条例第 3 条第 3 項の規定により、前任者の残任期間である平成 2 8 年 3 月 3 1 日までです。なお、その他の委員については、変更ありません。

(質疑・意見) なし

(2) 平成27年度中学生海外派遣事業派遣者の選考結果について（報告）

(説明) 阿部指導主事

本年度、派遣を希望した生徒は、43名でした。

5月18日、月曜日に、校長会長、教員代表、教育委員長、教育長、教育部長、学校教育課長及び指導主事の8名で、選考会を実施し、八幡中2名、知多中3名、旭南中2名、東部中2名、中部中3名の合計12名の派遣を決定しました。

(質疑・意見)

小宮教育長

選考において、作文では、表現力があって、こちらに伝わってくるものが多くありました。

竹内委員

応募者において、女子が多い理由は、語学力が関係していますか。

小宮教育長

女子が多いのは、いつでもそうです。

セントレアの10周年を記念して、中学2年生を対象に、知多から世界へということで、イギリスにおける2週間のホームステイの募集がありましたが、応募したのは、ほとんどが女子でした。知多の5市5町から1人ずつ選んだところ、ほとんど女子だったということです。

岩見田委員長

女子は、自分の体験を基にしながら、こういうような派遣の活動をしていきたいと、目的がはっきりしていて、内容が、理路整然としていました。

(3) 平成27年度社会体験型教員研修派遣者の選考結果について（報告）

(説明) 阿部指導主事

5月18日、月曜日に、校長会長、校長会副会長、教頭会長、教員代表、教育委員長、教育長、教育部長、学校教育課長及び指導主事の11名で、選考会を実施し、新田小学校都築久治教諭、つつじが丘小学校堀康次主幹教諭、旭東小学校鈴木博子教諭、八幡中学校西本龍一教諭に決定しました。

(質疑・意見)

深谷委員

応募は、何人でしたか。

小宮教育長

4人です。

岩見田委員長

全員が合格でした。

小宮教育長

最初は、2人でした。

実施する時期が、部活動と重なるため、なかなか、応募しにくいことがあります。
岩見田委員長

これは、いい体験になると思いますので、もっと、応募して欲しいです。

(4) 平成27年度学校評議員について（報告）

(説明) 勝崎学校教育課長

平成27年度における学校評議員が、名簿のとおり決まりましたので、報告するものです。各学校、3人ずつです。

(質疑・意見)

平松委員

八幡小学校の3人目、八幡中学校の2人目は、同一の人ですが、兼務ということですか。
勝崎学校教育課長

そうです。

平松委員

特に、支障はありませんか。

勝崎学校教育課長

各学校で、同一日に行事があれば、支障が生じることもありますが、そのところが調整できれば、支障はないと思います。

(5) 平成27年度知多市立学校給食センター運営委員会委員について（報告）

(説明) 勝崎学校教育課長

知多市立学校給食センター設置及び管理に関する条例に基づき、給食センターの諮問機関として、給食センター運営委員会を設置しております。

平成27年度における運営委員が、名簿のとおり決まりましたので、報告するものです。

(質疑・意見) なし

(6) 平成26年度知多市教育委員会活動の点検及び評価について（報告）

(説明) 勝崎学校教育課長

この点検及び評価は、前回の定例会以降の意見及び5月19日に開催した外部評価委員会議での意見などを踏まえて、加筆、修正を行い、取りまとめたものです。

外部評価委員会議などでの意見などを交えて、前回からの主な変更点について、説明します。なお、変更点は、アンダーラインが引いてあります。また、単純な字句の訂正は、省略します。

12ページでは、主な取組状況の4つ目の・に、ベテラン教員によるOJTの実施を追加しました。

13ページでは、今後の方針の1つ目の・で、キャリアデザイン事業における27年度

の継続実施について、具体的な目的を追加しました。

16ページでは、成果と課題の不登校児童生徒の割合の表に、平成26年度の数値を記載しました。

一番下の△で、不登校傾向にある児童生徒の割合が、中学校で大きく増加したことを課題として記載しました。

17ページの一番上の・で、今後の方針の中で、中学校への対応について、記載しました。

目標⑤の今後の方針の2つ目の・で、連携を図るべき団体の名称と人材の確保を追加しました。

18ページでは、成果と課題の△で、問題点が明確となるような表現に修正しました。

また、その下の今後の方針に、具体的な対応策を記載しました。

21ページでは、基本目標2、1生涯学習環境の(1)の主な取組状況の市民大学ちた塾の名称をNPO法人市民大学ちた塾に修正しました。以後、同様に修正しています。また、地域をコミュニティという表現に修正をしました。

23ページでは、2文化芸術の主な取組状況4つ目の・で、補助金の交付事業の項目を追加しました。

25ページでは、成果と課題の△で、より具体的な内容を記載しました。

また、その下の今後の方針の中に、新規参加者の獲得という目標を記載しました。

28ページでは、(2)地域スポーツ事業における充実の成果と課題の△は、記載内容が総合型地域スポーツクラブの内容であるため、内容を変更して記載しました。

29ページでは、一番上の今後の方針の・で、具体的な対応策を記載しました。

32ページでは、(3)家庭教育の推進の主な取組状況と成果と課題では、具体的な実施内容とその成果を記載しました。

主な変更箇所は以上です。

本日の定例会で、皆様からの意見がありましたら、それを反映して修正したものを、再度、7月の定例会で、お示しします。

その後、7月15日に開催する評価委員会議において、報告書案に対する外部評価委員からの意見の取りまとめを行います。

8月の教育委員会定例会において、外部評価委員からの意見を報告し、委員の審議を経て、報告書を決定します。

9月に、市議会に報告し、10月に、ホームページを活用して市民への公表を行います。

(質疑・意見)

石井委員

23ページで、2文化芸術となっていて、本文中は、芸術文化となっている。そうであれば、2のタイトルは、芸術・文化としてはどうか。並びとしては、本文中も文化芸術でいいようにも思うがどうか。

勝崎学校教育課長

タイトルは、総合計画と合わせてあります。

柴山生涯学習課長

文化芸術が正しいのか、芸術文化が正しいのかということですが、課においても、意見が分かれています。

官庁では、県は、文化芸術課で、国は、芸術文化課になっています。法律では、文化芸術振興基本法になっています。

文化芸術では、基本的には、文化と芸術が並列した趣旨であり、芸術文化では、芸術を中心とした文化として捉えられるという意見もあります。

現在、生涯学習課としては、芸術関係については、芸術文化とし、民俗など生活の暮らしも含めた文化については、文化芸術として、使い分けたらどうかという意見もあります。課において、整理したうえで、改めて、提示します。なお、総合計画では、文化芸術で統一してあります。

平松委員

28ページの総合型地域スポーツクラブの推進の今後の方針で、総合型地域スポーツクラブの存続発展に向けとあります。クラブを設置して、存続させることが最終目的であるということですが、存続させることを一生懸命するのであれば、作らなければよいのではないかと思います。

その下に、早期に設置できるよう支援しますとありますが、本来、何をやりたくて、どういうメンバーで、どういうことを、どんなミッションでやって、財源をどうするかということを決めてから行うべきで、そうしないと、存続させるという問題が生じると思います。

堀之内生涯スポーツ課長

活動会員が、当初より減っているクラブがあります。中には、文化まで広げて活動しているクラブもあります。

存続という表現に語弊があるかもしれませんが、活動会員が減っているクラブでは、種目の選定や対象年齢の拡大を合わせて、存続発展と表現しています。

平松委員

盛り上がっているクラブでは、会費で運営していますが、会費を集めるためには人数が増えないと運営できないことは明らかであり、このことが気にかかっています。

岩見田委員長

補助は、3年間でしたか。

堀之内生涯スポーツ課長

60万円を3年間、補助していますが、4年目からは、補助はありません。

松井教育部長

3年間というのは、クラブを設置した当初に必要となりますスポーツ用具などを揃えるためのもので、地区ごとで適したスポーツを選定などを行うための期間になります。

運営が適正に行われているクラブの内容を伝えるなど、支援していくことがスポーツ課の行うべきことだと思っています。

平松委員

24ページで、3 文化財保護の主な取組状況で、引き続きを文頭に移動しています。意味があることかと思って、全体を読み返したところ、他にも文頭に引き続きという表現がいくつかありました。初めてのことでないということで、引き続きとしているのですが、気になりました。必要なければ、なくした方がよいと思います。

(7) 平成27年5月準要保護者等の認定状況について (報告)

(説明) 勝崎学校教育課長

準要保護は、前回から今回までの認定は、小学校で13人、中学校で2人、取消しは、小学校で3人、中学校で3人でした。現在の認定者数は、小学校で317人、中学校で2

35人、合計552人です。

次の認定児童生徒の理由別内訳は、児童扶養手当の支給を受けているものの理由で、認定が9人、取消しが2人で、保護者の職業が不安定で、生活状態が悪いと認められるものの理由で、認定が6人、取消しが4人です。

要保護は、前回から今回までの認定は、小学校で1人、取消しは、中学校で1人でした。現在の認定者数は、小学校で29人、中学校で24人、合計53人です。

特別支援教育は、平成27年度の認定は来週に行いますので、次回の定例会で報告します。なお、認定は4月に遡りますので、本人の不利益にはなりません。

就学援助認定者数の前年度との比較は、要保護の認定者数は、2人増の53人、準要保護は、11人増の552人です。

(質疑・意見) なし

(8) 教育委員会後援事業について (報告)

(説明) 勝崎学校教育課長

前回の定例会から今回までに、項番1のファミリー音楽会Vol.1から項番18のこども支援者のためのABCまでの18事業について、後援を承諾しました。

(質疑・意見) なし

7 自由討議

(1) 学校訪問について

深谷委員

旭南中学校へ行ってきました。

道徳ということが現職教育でうたわれて、主に道徳の授業でした。現在、将来的に教科になるのかどうかという問題が取り沙汰されていますが、その中で、チャレンジして行ったということは、いろいろな問題点が浮かびあがってきて、よかったと思います。

特に、今の状態ですと、先生が、自分たちで資料集などを探してきて、授業を行っています。そのような中で、テーマが決まってくるにも拘らず、一つの資料でテーマがいくつもあるのでは、問題点をどこに集約していったらいいか、先生が、どうやって指導するのかということがあります。この資料でこのテーマでいいのかという問題点があがってくる中で、教科として、これをやりなさいというものを与えられたときに、どうやって指導していけばいいのかということの事前準備が必要があります。子どもたちが、私は、これはいいことだと思うのだけれど、これはいけないと言っているよね、というような資料になってしまうということが、今回も出てきたので、やっぱり、そこら辺に、非常に問題点があるということが浮き上がって、よくチャレンジしてくれたなという思いでした。

竹内委員

東部中学校へ行ってきました。

学校の第一印象は、清掃が行き届いてとてもきれいでした。それが勉強環境の基本の基本です。心が雑然としません。それと自転車通学がない学校ですので、朝が整然とし

ています。また、朝練のトンボ引きがきれいです。朝練が終わって、服を着替えて、教室へ行かなくてはならない中で、きちんとトンボをかけていることはとても素晴らしいことだと思います。

授業は、子どもたちの意識、環境だと思いますが、みんなが集中していますので、授業が素晴らしい。東部中学校も道徳が多かったのも、どうやって評価していいのかわ、特に崇高な話など、結論を出すことができない授業が道徳に関しては多いと思います。その中で、先生は、子どもの判断を可視化することを工夫していました。このように思うということを持たただ単に貼っていくのではなく、とてもこう思うことはここというように、思う場所に自分の名札を付けさせていましたので、道徳も可視化できると感じました。

また、公開授業のときに感じたことは、音の出る教材がありますが、両隣の教室でそのような授業を行っている、真ん中の教室では、中には気になる生徒がいると思います。音響がある教材を使用する授業が、これから増えてくると思いますが、他の教室への影響を考慮する必要があると思います。

岩見田委員長

中部中学校へ行ってきました。

校長先生と教頭先生が、生徒、一人一人のことをよく知っていました。特に、校長先生は、この4月に来られたばかりです。ありがたいことだと思います。

このことは、知多市全体のことで、課題を最初に提示して、授業に取り組んでいることが、よく分かりました。

家庭科の授業で、糖度計を使用していました。給食センターから借りてきたものですが、このようなことができるのだと思います。教材の研究をよく行って、分かり易いように、的確な素材を与えていると思いました。

保健室では、頭痛などで来る子について、SNSとの関係の有無は把握できていないということですが、子どもの話を聞いている分では、関係ないということはないということでした。市のPTA協議会がリーフレットを配付しましたが、それで終わりではなくて、更に啓発していかないと、現在、小学生まで蝕まれていますので、これは大きな問題になると思います。

(2) 7月の行事等予定表等について

勝崎学校教育課長

7月の行事等予定表に、追加又は変更した事項を説明した。

県市町村教育委員会連合会総会・研修会について、資料に基づき、開催日時並びに集合時間及び場所を確認した。

学校教育予算要望懇談会について、資料に基づき、開催日時及び場所を確認した。

- 8 閉 会 午前10時50分 第6回定例会を閉会
次回の定例会は、7月8日(水)午前9時30分からを予定
知多市教育委員会会議規則第16条の規定により、ここに署名押印する。

平成27年6月12日

(委 員) _____

(委 員) _____

(教 育 長) _____

(教育部長) _____